会議・打合せ等記録

報告日：令和８年9月25日

名　称	第2回高根沢町立阿久津小学校・中央小学校・北小学校統合準備委員会
日　時	令和８年9月24日（木）18時30分～19時05分
場　所	高根沢町教育委員会（仮庁舎）会議室
出席者	統合準備委員21名（うち1名欠席） 事務局：小林課長補佐、今平管理主事、末廣指導主事、正田係長、渡邉係長
内容及び結果等	○開会、会長あいさつ後、会議に入る 【総務分会】 ○事務局から資料の説明 （１）校名等の検討について ・前会議での意見の振り返り、確認 （抜粋）「中央小では事前に保護者にアンケートを出して、いろいろな不安等に対応できるよう進めているところです。その中で、校名の検討についても話は出ていますが、中央小としては、校名に関しては特にこだわりはなく、子どもたちのために必要な協議を早く始めて、いろいろな不安を払拭していきたい考えです。」 （２）学校の伝統・歴史の保存について ・校舎内・敷地内に保存されている物を洗い出した一覧リスト、写真、位置図等の資料について説明。 ・今後の取扱いについての「作業手順・判断基準（案）」、一覧リストの個別の「取扱方針（案）」に対して、委員の意見をいただきたい。 ・寄贈品は、最終的に寄贈者の意向確認の上で取扱いを決めていきたい。 ・タイムカプセルについては、実際の埋設状況を確認の上で、本人受渡方法等について事務局で検討したい。 ・史料として活用できるものは歴史民俗資料館に移管して保存したい。

	○委員からの質疑や意見等 （１）校名等の検討について ・「中央小側では校名についてどのように考えているか再度確認したい」との意見に対して、「中央小としては、校名は北小、阿久津小のままで進めていくことで問題ない」との意見があったこと、校名を変更すべきであるという意見が出なかったことなどから、「校名は変更しない」との結論に至りました。 （２）学校の伝統・歴史の保存について ・子ども達の思い出になるよう、記念樹など、何か１つくらいは統合先に移設してもいいのではないか。 ・記念樹の移設は枯れてしまう懸念もあるのでは。 ・設置物を移設する場合、移設費用はどのように決まるのか。次の統合があるので２回移設費用がかかることも考えられるのではないか。 →移設費用については通常どおり見積合わせや一者特命で決まっていくことになります。今回の検討は、費用をかけてでも移設していくものがあるのかについて、ご意見をいただきたいという趣旨です。 ・校歌のデジタル保存はどういった保存を考えているか。 →「書」などの作品となっている校歌は写真等で記録し、校歌の音源がある場合にはデジタルで残したいと考えています。 ・阿小のHP等で中央小の歴史や校歌などを載せていくこともできるのではないか。 ○結果 ・校名等の検討については、校名を変更すべきであるという意見が出なかったことなどから、「校名は変更しない」ことを結論とした。 ・学校の伝統・歴史の保存については、次回会議で「作業手順・判断基準（案）」、物品ごとの「取扱方針（案）」に関する意見をとりまとめていく。 引き続き、第2回代表者会議に入る。
次回予定	令和8年11月18日(水)18:30～　教育委員会会議室にて 第3回代表者会議(阿小・中央小・北小統合準備委員会)・第2回総務分会

会議・打合せ等記録

報告日：令和８年9月25日

名　称	第2回高根沢町立阿久津小学校・中央小学校・北小学校統合準備委員会
日　時	令和８年9月24日（木）19時05分～19時40分
場　所	高根沢町教育委員会（仮庁舎）会議室
出席者	統合準備委員21名（うち1名欠席） 事務局：小林課長補佐、今平管理主事、末廣指導主事、正田係長、渡邉係長
内容及び結果等	【代表者会議】 〇報告事項 ・事務局から資料説明 （１）教職員部会の進捗状況について、資料に基づき報告 ・事前交流分会、学校運営分会、事務経理分会における、今後の検討事項（協議内容）や着手時期、協議の見通し・スケジュールなどが協議、決定された。 ・また、夏季休業期間中に検討事項の具体的な協議が開始され、児童の事前交流の実施内容案の検討や、学校運営に関する現状確認・共有、備品等の洗い出し・整理、教育課程等に関する検討などが開始された。 〇委員からの質疑や意見等 ・特になし 〇承認事項 （１）校名等の検討について ・本日の会議前半で協議された意見のまとめ（結論）である「校名は変更しない」ことが、承認された。

	○事務局連絡事項について （１）今後の会議日程（案） ・10月、12月に保護者分会・PTA分会を開催します。保護者分会では体操着等について、PTA分会では協議事項の洗い出し・協議の見通しについてを検討していきます。 ・次の代表者会議（総務分会）は11月に開催します。 （２）こどもアンケート実施計画について ・説明会等で要望のあった「統合に関する子どもの意見も聞いてほしい」「子ども達の不安などに対応してほしい」との意見を受けて、計３回の子どもを対象としたアンケート調査を計画しました。第１回目は現在実施中で、「どんな学校になるとうれしいか」「何に力をいれてほしいか」などを聞くものとなっており、「栃木県教育委員会が教育振興計画を策定した際に子どもの意見を聞いた項目」と同じ項目を聞く内容となっています。第２回目のアンケートは、統合前の子ども達の不安を聞き取ることを目的に、第３回目のアンケートは統合後に子ども達の状態を確認するため、統合の検証を目的に実施する予定です。第１回目の調査結果については次回会議に報告します。子ども達の意見を踏まえて、統合校の地域とともにある教育のあり方を統合準備委員会で協議し、その内容を統合後の学校運営委員会に引き継いでいきたいと考えています。 ○閉会
その他	○その他の意見等 ・統合方法や計画について、「中央小の児童の受入れが北小のみ」などの誤った情報により、一部の方が誤った認識をされている恐れがある。正しい情報が認識されるよう広報紙による周知などをお願いしたい。 →統合方法・統合計画、統合準備等については、事務局として引き続き広く丁寧に情報発信・情報共有に努めていきます。 ・幼稚園や保育園への周知はどうなっているか。 →各園の保護者あてに一斉メールを送信したほか、令和９年度就学児童に対しては、就学時健康診断の際に詳しい説明を予定しています。 ・上高小の小規模特認校制度は東小で継続していくのか。 →統合計画により小規模特認校制度は終了となりますので、今年度から募集はありません。 ・統合に当たって負担の増える先生の働き方や健康問題などに配慮していただきたい。 →教育委員会と学校とが連携して対応していきます。

次回予定	令和8年11月18日(水)18:30～　教育委員会会議室にて 第3回代表者会議(阿小・中央小・北小統合準備委員会)・第2回総務分会